

ぶらっとサロン通信 令和2年4月号



報告:有楽斎

毎週火曜日の午後1時過ぎから午後4時半ごろまで、朝日2丁目集会所で「健康麻雀ミーティング」をワイワイガヤガヤとやっているのですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に、自粛し**現在休局中**です。

4月は、全回休局となりました。今回は1～4月累計では少し不調でしたが、実力者の**武士椿(もののふつばき)**さんと**夏椿(なつづばき)**さんにコメントをお願いしました。

『有楽斎殿から命名いただいた奈良三銘椿の一つ「武士椿(もののふつばき)」です。入会動機並びに入会日は、前号に出稿されていた「酒吞童子(しゅてんどうじ)」殿と同じ去年の1月です。それ以前は、元の勤務会社関係者との付き合いばかりで、旅行・飲み会・ゴルフ・麻雀等々、「井の中の蛙、大海(世間)」知らず』であったものです。昨年正月に「終活」として町内会コミュニティに参加し、廻りの事を知る機会を得ようと考えたものです。ただ最近は、頭と身体が思う様に働かなくなりつつありご迷惑をおかけ致します。(お互い様で御座います/雀士一同)』(武士椿)

『椿夏(なつづばき)です。皆さんにお世話になりながら、健康麻雀を楽しんでいます。50年近く麻雀を嗜みますが、毎回上がれる手順が違っており136個の麻雀パイに無限を感じています。これからも、さらに無限を追求したいと思っています。皆様も、一緒になって頭と手指の体操を楽しみませんか。』(夏椿)

誠に残念ですがコロナウイルス対策のため当面自粛し休局としていします。(白玉椿) **メンバー(雀士)紹介** (雀士名は椿に因んだ名をニックネームとして表記しています)



武士椿(もののふつばき)さんのプロフィール

性別不明年齢不詳 (令和2年1～4月11位)

学名: Camellia japonica 'Mononofu-tsubaki'

紅色 千重咲き 中～大輪 散性

別名: 伝香寺散椿 奈良三銘椿の一つ。

奈良三銘椿とは 1 東大寺開山堂「糊こぼし」

2 白毫寺「五色椿」 3 伝香寺「散椿」 別名: 「武士椿」



夏椿(なつづばき)さんのプロフィール

性別不明年齢不詳 (令和2年1～4月7位)

学名: Stewartia pseudo-camellia

ツバキ科の落葉高木。山中に自生。また、栽植もされる。葉は楕円形。六、七月、葉腋にツバキに似た径6センチメートル内外の白色の五弁花をつける。葉と花弁の裏面に絹毛がある。樹皮は黄褐色。材は床柱にする。フタバガキ科のサラソウジュと誤ったためシャラノキ・シャラ(沙羅の木)の別名がある。